

技術開発テーマ名

[商業衛星コンステレーション構築加速化](#)

実施機関名（代表機関）

日本電気株式会社

研究代表者名

小川 俊明

技術開発課題の名称

光通信衛星コンステレーション構築及びシステム実証に係る技術開発

本SG評価の位置づけ

本ステージゲート評価は、本技術開発テーマの実施方針/公募要領において、年に1回程度のステージゲート評価が設定されていることから、各課題について技術開発及び事業化に向けた進捗状況の確認を主として実施したものの。

評価の概要

本技術開発課題は、全体として概ね当初計画どおりに進捗していると評価できる。

技術面では、難度の高い技術項目に対し、主要な技術課題が計画通り進捗しており、代表者のリーダーシップの下で適切な技術開発マネジメントが行われていることも評価できる。

一方で、事業化・社会実装に向けた具体的な取組については、全社的に取り組んでいると考えられるものの、顧客や協業先からの明確なコミットメント、市場競争力やQCDに関する具体的な優位性の整理が不十分とも考えられる。海外競合プロジェクトの進展を踏まえ、標準化を意識した取り組みやアライアンス形成、市場性・優位性分析の一層の深化が求められる。今後は社会実装に向けた動きを加速し、事業化の見通しをより明確に示すことが期待される。

以上により、公募要領等に表示されたステージゲートの観点に照らして、技術開発計画は想定通りに進捗しており、優れた成果が得られている、またはその見通しが得られていることから、技術開発を継続すべきである。

座長
(担当PO)

木村 真一
東京理科大学 創域理工学部 電気電子情報工学科 教授

委員

今井 良一
元JAXA理事 (第一宇宙技術部門、第二宇宙技術部門、研究開発部門兼務)

委員

尾崎 典明
一般社団法人TXアントレプレナーパートナーシップ 副代表理事

委員

片岡 晴彦
日本宇宙安全保障研究所 副理事長

委員

門脇 直人
国立研究開発法人情報通信研究機構 主席研究員

委員

栞原 聡文
東北大学グリーン未来創造機構 グリーンクロステック研究センター 教授

委員

張替 正敏
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 アドバイザー

敬称略、座長を除き、委員は五十音順
利益相反マネジメント規程に則り、審査委員は、利益相反がある技術開発課題についての審査をしていない